

ツバメ調査に関連して

1 石川・慶南小学生ツバメキャンプ 実施報告

本年、4月に全公立小学校(223校)へ「ツバメキャンプ」の要項を配布したところ、6市9校から児童19名の応募があった。訪問先の韓国慶尚南道のウサン小学校では校長先生、教諭の皆さん4～6年生の児童20名と生活を共にしながらツバメ調査をとおして交流し身近な環境を学んだ。また、児童はツバメ大使として日韓双方の友達と友情を深め、草の根国際交流に励んだ。

- 1 実施期間 平成25年7月29日(月)～8月2日(金)(4泊5日 船中2泊)
- 2 実施場所 韓国慶尚南道昌原市 ウサン小学校
382,Mideodeokro,Jindongmyeon,Masanhappogu,Changwonsi,Gyeongnam,korea
- 3 主催 日本：石川県、石川県健民運動推進本部、NPO 法人バードリサーチ
韓国：環境と生命を守る慶南教師の会
- 4 後援 石川県教育委員会、日本野鳥の会石川、(公財)日本野鳥の会(東京)
- 5 協力 慶尚南道ラムサール環境財団(韓国)、日韓文化交流基金
- 6 参加児童 俵、伏見台、中央(金沢市)、東湊(七尾市)、山代(加賀市)、河内、朝日(白山市)、辰口中央(能美市)、津幡(津幡町)

＝日程＝

- 1日目 金沢駅(結団式)→大阪駅→大阪港→(船中泊)
- 2日目 釜山港→ウサン小学校【開校式、ツバメ調査発表会、学校周辺のツバメ調査(公営施設泊)】
- 3日目 馬山湾クルーズ、日韓のカレー作り、家庭訪問、キャンプファイアー(校庭テント泊)
- 4日目 閉校式、ウサン小学校→釜山市内→釜山港(船中泊)
- 5日目 大阪港→加賀温泉駅→小松駅→金沢駅(解団式)



大阪⇄釜山を結ぶ国際フェリー



船内でのツバメ学習会



ウサン小学校周辺のツバメ調査



日韓双方のツバメ調査を発表

ツバメキャンプについては慶南道民日報（韓国慶尚南道の新聞）に2回掲載された。8月7日の新聞には加賀市立山代小学校6年中村春日さんの感想文が掲載された。

その他、韓国で広く読まれている子どもの本「개똥이네 날이터」9月号（下記写真右）に2ページを使って特集記事として取り上げられた。



慶南道民日報の記事（7月31日掲載）

ツバメ調査の発表の様子（P87の一部）

2 石川県のツバメ調査の記事掲載について

平成24年8月から韓国慶尚南道の小学校教諭とツバメ調査について交流が始まり、その後、韓国の児童が書いた原面の展示やインターネット回線を使ったテレビ会議などの交流を続けてきた。平成25年3月に、韓国の先生から慶尚南道の地元紙である「慶南道民日報」に、ツバメについての特集を組むことになったと連絡があり、このコーナーに石川県のツバメ調査について寄稿してほしい旨依頼があった。下記の内容で寄稿し、新聞紙面とウェブに掲載されたので紹介します。

- 1回目 4月 9日掲載 「親子、地域をつなぐツバメ調査」
- 2回目 5月 7日掲載 「ツバメを見守る温かい心」
- 3回目 7月 23日掲載 「ツバメは孫と同じ」
- 4回目 9月 24日掲載 「小学生12, 630人が参加したツバメ調査」



7月23日付 新聞紙面

5月7日付 ウェブ版の記事